

鹿児島で培った「日本式介護」をマレーシアで展開！

— マレーシア政府関係者ら4名が鹿児島市内の介護現場を視察—

- 鹿児島市の介護事業所（介護の森株式会社、日高憲太郎代表取締役）は2017年12月、JICA（独立行政法人 国際協力機構）の中小企業海外展開支援事業～案件化調査～）に採択され、マレーシアで「日本式介護予防技術・サービスの導入及び介護人材育成システムに関する案件化調査」を実施しています。調査対象地であるマレーシアは、2020年には高齢化率が10%を超えると予想され、高齢者の生活環境改善の必要に迫られています。しかしながら、同国では急速に訪れる高齢化社会に対応できる社会制度や介護サービス、介護人材育成が十分に整備されていません。
- 同社は、日本ならではの「おもてなしの心」を基軸とした介護事業を展開し、学校スタイルを取り入れたプログラムや、生き甲斐を感じながら介護予防を行う独自の介護サービスを提供している他、事業を通じ蓄積されたノウハウを活かし、介護人材の育成や新規事業者へのコンサルティングも行っています。
- 本調査は、同社の離島を含む国内での事業経験を活かし、マレーシアの文化や習慣に適した介護サービスを検証し、施設介護や訪問介護、人材育成の事業化に繋げていくことを目的に実施されています。上記の案件化調査の活動の一環として、2018年9月3日（月）～9月7日（金）にかけて、マレーシア政府及び大学関係者計4名を介護の森株式会社に招聘し、日本政府や地方自治体の取組、また人材育成における視察を行い、将来のODA 案件形成に向けた課題把握と実現の可能性を把握するものです。

目的 日本式介護サービスプログラムの実施に関する知見と理解を深めることを目的として、政府や地方自治体の取組、また人材育成における視察を行い、将来の ODA 案件形成に向けた課題把握と実現の可能性を把握する。

期間 2018年9月3日(月)～9月7日(金)

2. 取材可能日

日時	場所	内容
9月5日(水)9:00-10:30	オアシスケア城西 (鹿児島市永吉2丁目37-14)	・特別養護老人ホーム視察及び介護機器・介護用品の見学
9月5日(水)10:45-11:30	オアシスケア原良 (鹿児島市原良1丁目1-5)	・スクールスタイル及び施設見学 (通所介護施設)

【本件に関するお問い合わせ先】

JICA 九州 市民参加協力課（担当：藤井）

Tel : 093-671-8204 E-mail : Fujii.Keitaro2@jica.go.jp

※【JICA 中小企業海外展開支援事業】中小企業の海外展開の促進とともに地域経済の活性化を支援する JICA 事業。

http://www.jica.go.jp/sme_support/